○デカドロン錠　［内］

【重要度】　【一般製剤名】デキサメタゾン（U）　Dexamethasone　【分類】副腎皮質ホルモン製剤
【単位】○0.5mg・○4mg/錠
【常用量】■0.5～8.0mg/日，1日1～4回
■抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐：4～20mg/日，1日1～2回
■全身性ALアミロイドーシス：1日40mgを1，8，15，22日目に投与．28日間を1サイクルとして最大6サイクル
★COVID-19中等症II以上に適用する場合：6mg/日を最大10日間
【用法】分1～4
【透析患者への投与方法】常用量（3,5）
【保存期CKD患者への投与方法】常用量（3,12）
PKの変化なし［CL，Vd，半減期］（Workman RJ, et al: J Clin Endocrinol Metab 1986 PMID: 3734041）
【特徴】グルココルチコイド作用はヒドロコルチゾンの20～30倍．ミネラルコルチコイド作用はほとんどない．特異的タンパクの新規合成を要するため作用発現までに数時間を要する．
【主な副作用・毒性】誘発感染症，白内障，緑内障，骨粗鬆症，骨頭無菌性壊死，ミオパシー，副腎皮質機能不全など多数
【F】腎不全でも変化なし（J Clin Endocrinol Metab 63: 741-746,1986）81%（14）
【tmax】約1hr（1）
【代謝】CYP3A4によって代謝（6α-6β-が水酸化）される（9）肝で急速に代謝。腎やその他の臓器でも代謝を受ける。　主に肝代謝酵素CYP3A4により代謝され、CYP3A4誘導作用をもつ（1）
【排泄】非活性代謝物として腎から排泄（U）尿中未変化体排泄率8%（12）
【t1/2】4～4.5hr（U）3～4hr（12）
【蛋白結合率】77.4%（1）70%（12）
【Vd】0.8～1.0L/kg（12）
【MW】392.46
【透析性】軽度除去されるが除去率は低いと思われる（5）
【相互作用】イトラコナゾールとの併用で静注デキサメタゾンの全身クリアランスが68%上昇，AUCが3.3倍に増加し半減期が3.2倍に延長．経口デキサメタゾンのAUCが3.7倍に増加し，Cmaxが1.7倍に上昇し，半減期が2.8倍に延長（Varis T, et al: Clin Pharmacol Ther 2000 PMID: 11103751）CYP3A4を誘導（McCune JS, et al: Clin Pharmacol Ther 2000 PMID: 11061575）
【最大効果発現時間】1～2時間
【効果持続時間】2.75日（作用持続時間は臓器内の生物学的半減期に依存する）
【更新日】20250513

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。